

平成 28 年度決算における公益財務基準の適合状況
及び情報システム刷新準備資金の積立状況

1. 平成 28 年度正味財産増減計算書(案)概要

本財団の平成 28 年度正味財産増減計算書(案)の概要は、表 1 のとおり。
平成 28 年度決算における公益財務基準(収支相償、遊休財産の保有制限)
の適合状況については、何れの基準とも適合していることを確認した。

表 1 平成 28 年度正味財産増減計算書(案)概要

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		小計	法人会計	合計
	【公1】 自動車リサイクル に関する事業	【公2】 二輪車リサイクル に関する事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
経常収益計	4,720,398,591	41,480,913	4,761,879,504	129,386,245	4,891,265,749
(2) 経常費用					
事業費計	4,063,782,905	41,499,498	④ 4,105,282,403	0	4,105,282,403
管理費計	0	0	0	125,462,800	125,462,800
経常費用計	4,063,782,905	41,499,498	4,105,282,403	125,462,800	4,230,745,203
当期経常増減額	① 656,615,686	② △ 18,585	③ 656,597,101	3,923,445	660,520,546
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	23,835,182	23,835,182
当期経常外増減額	0	0	0	△ 23,835,182	△ 23,835,182
他会計振替額	99,000		99,000	△ 99,000	0
当期一般正味財産増減額	656,714,686	△ 18,585	656,696,101	△ 20,010,737	636,685,364
一般正味財産期首残高	7,204,615,504	△ 815,251	7,203,800,253	73,042,819	7,276,843,072
一般正味財産期末残高	7,861,330,190	△ 833,836	7,860,496,354	53,032,082	⑤ 7,913,528,436
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	100,000,000	100,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	100,000,000	100,000,000
III 正味財産期末残高	7,861,330,190	△ 833,836	7,860,496,354	153,032,082	8,013,528,436

(1) 収支相償の判定

【公 1】自動車リサイクルに関する事業、【公 2】二輪車リサイクルに関する事業及び公益目的事業会計の合計において、実質損益額(「当期経常増減額」に「情報システム刷新準備資金当期積立額」を加算した額)が 0 円以下(収支相償)となっていることを確認した。

表2 収支相償の判定

	【公 1】	【公 2】	公益目的事業会計合計
当期経常増減額 (表1 ①②③)	656,615,686 円	△18,585 円	656,597,101 円
情報システム刷新 準備資金積立額	686,848,354 円	—	686,848,354 円
実質損益	△30,232,668 円	△18,585 円	△30,251,253 円
判定	適合	適合	適合

(2) 遊休財産の保有制限の判定

「遊休財産額」が「遊休財産額の保有上限額=1 年分の公益目的事業費相当額」を超えないことを確認した。

表3 遊休財産の保有制限の判定

A.遊休財産の保有上限額 a + b	B.遊休財産額 c - d - e
4,792,130,757 円	4,409,496,369 円
a.公益目的事業 事業費計(表 1④)	c.一般正味財産期末残高(表 1⑤)
4,105,282,403 円	7,913,528,436 円
b.特定費用準備資金当期積立額	d.特定費用準備資金積立額 ※1
686,848,354 円	3,428,965,412 円
	e.公益目的保有財産等控除対象額等※2
	75,066,655 円
A>B 判定 : 適合	

※1 b.特定費用準備資金積立額

平成 25 年度積立額	1,407,253,000 円
平成 26 年度積立額	743,015,704 円
平成 27 年度積立額	591,848,354 円
平成 28 年度積立額	686,848,354 円
合計	3,428,965,412 円

※2 e.公益目的保有財産等控除額等

公益目的保有財産 (ソフトウェア等)	20,634,641 円
公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産等(事務所敷金等)	54,432,014 円
合計	75,066,655 円

2. 情報システム刷新準備資金の積立状況

平成 28 年度末の情報システム刷新準備資金の累計積立額は 34 億円(表 4 ①)となった。なお、第 65 回・第 70 回資金管理業務諮問委員会(平成 28 年 2 月 25 日開催、10 月書面審議)の審議を経て、第 40 回理事会(平成 28 年 11 月 1 日開催)において、平成 29 年度以降の積立は実施しないことが決議されていることから、当該金額を以て積立は完了となり、平成 35 年頃に実施予定の情報システム刷新時期まで、「特定費用準備資金」として保有する。

また、当初計画との差額 37 億円(表 4②)については、第 68 回資金管理業務諮問委員会(平成 28 年 7 月 11 日開催及び 9 月書面審議)、第 39 回理事会(平成 28 年 9 月 20 日開催)、第 44 回合同会議(平成 28 年 9 月 30 日開催)の審議、承認事項に基づき特定再資源化預託金等を充てる。

実際の特預金の充当額については、情報システム刷新の具体的な検討の時期に改めて精査する。

表4 情報システム刷新準備資金の積立状況

(単位:百万円)

		平成25 年度	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	平成31 年度	平成32 年度	平成33 年度	平成34 年度	合計
当初 計画	資金管理センター	1,065	355	355	355	355	355	355	355	355	355	4,258
	再資源化支援部	24	8	8	8	8	8	8	8	8	8	97
	情報管理部	318	335	304	308	101	25	371	363	346	318	2,789
	合計	1,407	698	667	671	464	388	734	726	709	681	7,144
実績	資金管理センター	1,065	400	355	449	-	-	-	-	-	-	2,269
	再資源化支援部	24	8	8	8	-	-	-	-	-	-	48
	情報管理部	318	335	230	229	-	-	-	-	-	-	1,112
	合計	1,407	743	593	686	-	-	-	-	-	-	① 3,429
差異	資金管理センター	0	45	0	94	△ 355	△ 355	△ 355	△ 355	△ 355	△ 355	△ 1,989
	再資源化支援部	0	0	0	0	△ 8	△ 8	△ 8	△ 8	△ 8	△ 8	△ 49
	情報管理部	0	0	△ 74	△ 79	△ 101	△ 25	△ 371	△ 363	△ 346	△ 318	△ 1,677
	合計	0	45	△ 74	15	△ 464	△ 388	△ 734	△ 726	△ 709	△ 681	② △ 3,715

以上